

ロングアドベンチャー

8月4日(金) ~ 8月9日(水)

IN 国立曽爾青少年自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設に向けて出発	仲間づくりゲーム	キャンドルサービス
2日目	野外炊飯	野外炊飯・グループタイム	振り返り・スタンツ練習
3日目	川遊び	グループタイム	ナイトハイク・振り返り
4日目	野外炊飯	ファミリータイム	買い出し・振り返り
5日目	登山	登山	キャンドルサービス
6日目	清掃・思い出工作	施設を出発・解散	

一日目: TOPが行うイベントで一番長いキャンプが始まりました。今回は少なめの人数ですが、【ひとつ屋根の下】の心意気で、アットホームなキャンプを創っていきます。バスで曽爾へ向かう道中、自己紹介から始まり、キャンプファイアで行う出し物(スタンツ)のグループ分けやメンバー同士で談笑をされていました。施設に到着し、昼食を済ませ、施設散策をしました。長い期間お世話になるので、場所の把握をしっかりと確認しました。夕飯は【カレーづくり】です。みんなで手分けをして調理しました。沢山作る事が出来たので、お腹いっぱいになるまで何度もおかわりをしました。食後は、入浴やベッドメイキングなど生活面を行いました。今日から長い期間をかけてキャンプを実施します。活動だけではなく、生活面も成長していただきます。キャンプを通して、強く逞しくなっていきましょう！！



二日目: 昨日はそこまで体を動かしていなかったため、体力が余っていたのでしょうか、朝から元気な声が聞こえてきました。着替えや支度を済ませ、【朝のつどい】に向かいました。宿泊している他団体が一同に集まりますので、他の方々を見て少し緊張されていたように伺えました。朝のつどい後は、朝食づくりです。メニューはキャンプ定番料理の【パックドッグ】です。初めて経験される方も多く、どう完成するのか楽しみな表情でした。朝食を済ませると、昨日の振り返りを皆で行いました。一日を振り返って自分達はどの程度頑張っていたのか、相手を想い、考え、動いていたのかを話し合いました。振り返りは皆で向き合う大切な時間、という認識は持っていただきました。その後は昼食づくりです。メニューは、【焼きそば】です。野菜を切る事は昨日で経験されているので難なく切り分けました。今回は【火付け】に挑戦していただきました。火が付く理由と流れの説明を受け、やってみると見事一回で付ける事に成功しました。出来た事に大変喜ばれており、その時に確かな成長を見受けられました。炒めた野菜と麺にソースを絡めると、ソースの焦げた美味しそうな匂いがしてきました。朝食のパンが余っていたので挟み、【焼きそばパン】にして食べている方もおられました。焼きそばは完食し、片付けも力を合わせてあっという間に終わらせました。昼食後は施設裏の【亀山】にハイキングに出掛けました。本格的な運動はこのキャンプでは初めてなので、疲れて根を上げている方もおられましたが、頑張っって登り、上から見た景色に皆感動されていました。達成感を感じられたと思います。夕食を済ませ、今日の振り返りをし、布団に入るとすぐに休まりました。



三日目： 今日から少し天候が不安定な日が続きます。午前中は体を休める形として、荷物整理とスタンツ練習をしました。スタンツ練習では形になってきたので、リハーサルを行うグループが出てきました。話し合い中、内容を定める際に揉める事があり、上手く進まない時もありましたが、それも一つの作品を完成させる為に必要な事です。午後からは川遊びの予定でしたが、生憎の天候のため、近くのプールに行きました。川とは違いますが水遊びは出来るので、皆大いに楽しまれました。夕飯を食堂で済ませ、夜は少しスタンツ練習をしてから、後半に向けての話し合いをしました。もっと【家族】として意識していただく為に、リーダーも合わせた兄弟構成を決めました。そして兄弟のルールも設けました。皆、まんざら嫌さはなく、中には自分に弟、妹が出来た事に嬉しさを出されていました。明日は大きなプログラムが待っています。より強い団結で乗り越えていきましょう！！



四日目： 長い一日が始まります。昨晚、皆に「マクドナルド食べたくない？」と聞いたところ、満場一致で、「食べたーい！！」と返事がありました。なので、今日は曾爾から名張市へとマクドナルドを食べに歩いて行きます。20km以上の長い道のりです。どんなドラマが起こるのか楽しみです。朝食後にこの事実を伝えると、一同驚きが隠せませんでした。しかし、一度マクドナルドへ気持ちが向いてしまった以上、食べたい気持ちが強く、ゆえにやる気が溢れています。今日は雨が降ったり止んだりの天候なので、対策もしっかりと行い、元気な掛け声と共に施設を出発しました。まずは施設から麓へ降りていきます。ひたすら下り坂なので、思った以上に疲れはなく、軽快に下って行きました。麓に下りると、そこからひたすら溪谷を歩いていきます。車に気を付けながら、昨晚決めた兄弟関係を意識し合いながら歩いていきます。しんどそうな人がいれば声を掛け、何か見つければ共有し、常に『皆と一緒に歩いている』意識を持ってひたすら歩きました。歩いていくと大きな橋が見えてきました。その先に街が見えた時、ようやくゴールを捉えることが出来ました。足取りを止めることなく、ついにマクドナルドの看板を見つける事が出来ました。店内に入り、商品が運ばれてくると、本当に美味しそうに召し上がっていました。お腹もかなり空いていたのでしょう。あっという間に完食されました。ごちそうさまをし、施設に戻る頃には疲れが色濃く出ており、消灯するとすぐに休まりました。全員根を上げることなく、本当に最後まで歩ききりました。おめでとう！！そしてお疲れ様でした。



五日目： 昨晚から広間に布団を敷き、皆で枕を寄せ合って寝ています。朝起きると、隣に友達がいることに嬉しさを感じている様子が伺えました。今日は夜まで自分達で過ごしていただきます。朝食、昼食はこれまでに作ったことのある【バックドッグ】と【カレー】なので、手分けをして調理を進めました。各々自分の為ではなく、【仲間の為】に動かれているのが分かるほど意識をし、声を掛け合い、動いていました。食事時間以外は、スタンツ練習に充てたり、昨日のマクドナルドでもらったおもちゃや絵本を読んだりして、本当に兄弟、家族のように過ごしていました。夕食、入浴を済ませると、ロングアドベンチャー、最後の夜プログラム【キャンドルファイア】を行いました。各グルー



プが出すスタンプは大それたものではありませんでしたが、これまで過ごしてきた日々を思い出すには十分過ぎるステキな作品でした。今日までの五日間を思い出し、お互いの頑張りを確認しました。賑やかなキャンドルではありませんでしたが、今回のロングの雰囲気合った落ち着いた内容でした。



六日目： 朝の合図まで皆熟睡されており、起床後も呆然とする姿が伺え、疲れが溜まっている様子でした。着替え、洗面を済ませると、荷物の整理と片付け、清掃を朝食までに行いました。六日間過ごした施設に感謝の気持ちを込めてキレイにしました。全ての清掃活動を終えると、棟を出る前に御礼を伝えました。その後は最後のプログラム、【思い出工作】です。今回記憶に残っている場面や状況を絵で表現しました。全員共通した絵としましては、やはり“マクドナルド”のマークでした。あれだけ歩き、皆で食べた味は絶対に忘れられないでしょう。表面は各々が好きな絵を描きましたが、裏面は皆の板を合わせ、そこに一枚の絵を描きました。そうする事でいつまでも【そこに家】でキャンプをしたことを覚えていることでしょうか。昼食を済ませ、ついに施設を出発する時間となりました。バスが施設を後にし、離れると今回の思い出が情景となり思い出されます。「ありがとう！！」、「またねー！！」とメンバーから自然と声が聞こえてきました。帰りの車内は休まれたり、元気に談笑されたりしていました。尼崎に到着し、全体解散時も「また会おうね。」とメンバー同士約束をされていました。



<キャンプ総括>

今回のロングアドベンチャーは【家族】をテーマに実施致しました。「家族のように…」と口だけではなく、キャンプに携わるリーダー、メンバー問わず全員を対象として、家族構成をつくり、13人兄弟として常に意識していただきました。また後半からは寢床を皆一緒にして、より意識を高めていただきました。すると日が経つにつれ、メンバー同士向き合い、自分の事よりも弟、妹達を優先されている姿が伺えました。五日目には、自然とメンバー同士が名前を呼び合い、お兄さん、お姉さんが皆の面倒を見ているといった本当にステキな様子でした。今回のロングアドベンチャーは人数がちょうど良かったからこそ出来た事だと考えております。これがメンバー20名だと難しいと思います。ただ、長期キャンプだからこそ出来る関係性の構築であるので、今回の内容をより研磨を重ね、大人数でも出来るよう探究します。楽しさ以上に、『幸せ』を感じる事が出来たキャンプでした。

(竹中 哲郎)